

令和7年度 福島大学大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻（C日程）入試問題

コース（領域）名	人間発達心理（臨床心理）	科目名	臨床心理
----------	--------------	-----	------

受験番号	
------	--

問1

臨床心理学における実践活動ではケース・フォーミュレーションを生成することが必須となる。ケース・フォーミュレーションとはどのようなものか、そしてケース・フォーミュレーションを生成し実践活動を行うことと研究活動（質的研究や量的研究など）を行うこととの関連について、あなたの考えを述べなさい。

令和7年度 福島大学大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻（C日程）入試問題

コース（領域）名	人間発達心理（臨床心理）	科目名	臨床心理
----------	--------------	-----	------

受験番号	
------	--

問2

次に示す心理臨床に関わる用語および人名について簡潔に説明しなさい。

- ① 共同親権
- ② 自己決定
- ③ 治療的動機付け
- ④ 窃盗症
- ⑤ C. R. Rogers
- ⑥ フェルトセンス
- ⑦ 自立援助ホーム
- ⑧ グループシンク

令和7年度 福島大学大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻（C日程）入試問題

コース（領域）名	人間発達心理（臨床心理）	科目名	臨床心理	受験番号	
----------	--------------	-----	------	------	--

問3 以下の（1）～（5）のうち、2つを選択して解答しなさい。解答用紙は、1つの設問につき1枚を使用し、それぞれの解答用紙の上欄に解答した問題番号を記すこと。

- （1） 文部科学省は平成28年9月14日の「不登校児童生徒への支援の在り方について（通知）」において、
（1）支援の視点として以下のように述べています。

不登校児童生徒への支援は、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す必要があること。また、児童生徒によっては、不登校の時期が休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味を持つことがある一方で、学業の遅れや進路選択上の不利益や社会的自立へのリスクが存在することに留意すること。

このことについてのあなたの意見を書きなさい。

- （2） 認知行動療法における認知的概念化とはどのようなものか、また認知的概念化を踏まえて行う認知再構成法とはどのようなことを行うのか、あなたの考えを述べなさい。
- （3） 「あなたは中学校のスクールカウンセラーです。気に入った授業しか出ないで、別室登校を続けている中学2年生に対して、「わがままだ、甘やかしは禁物だ」との意見が教員から出ています。あなたは臨床心理学の観点からどのような意見を述べますか？ 簡明に記述しなさい。」
- （4） 公認心理師の第二条は次のとおりである。

第二条 この法律において「公認心理師」とは、第二十八条の登録を受け、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行うことを業とする者をいう。

ここでいう「次に掲げる行為」について答えなさい。

- （5） 我が国の社会的養護の一形態である「施設養護」は、自立支援計画に基づき、①アドミッションケア、②インケア、③リービングケア、④アフターケアの4つの過程で実践されている。①～④それぞれのケア内容について説明した上で、その局面ごとにどのような心理支援が必要か、あなたの考えを述べなさい。